

第 57 期 決 算 公 告

大阪府中央区大手通三丁目2番27号
大塚食品株式会社
代表取締役社長 中井吉人

貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I. 流動資産	13,933,743	I. 流動負債	17,324,941
現金及び預金	120,241	支払手形	1,566,893
受取手形	268,229	買掛金	4,659,013
売掛金	10,612,693	短期借入金	5,018,708
商品	1,067,175	一年以内返済長期借入金	120,000
製品	955,840	リース債務	26,275
仕掛品	40,828	未払金	3,658,823
原材料	504,065	未払法人税等	53,196
貯蔵品	125,084	未払消費税等	182,739
前渡金	35,231	未払費用	708,273
前払費用	138,946	預り金	77,667
関係会社短期貸付金	41,369	賞与引当金	536,099
未収入金	17,401	為替予約金融負債	544,917
立替金	258,209	その他	172,334
その他	62,539		
貸倒引当金	△314,112	II. 固定負債	4,360,460
II. 固定資産	11,954,919	リース債務	59,561
(1)有形固定資産	6,630,701	長期預り金	344,023
建物	1,816,695	退職給付引当金	3,121,645
構築物	83,052	役員退職慰労引当金	285,646
機械及び装置	1,969,938	債務保証等損失引当金	11,574
船舶	117	資産除去債務	10,108
車輛運搬具	1,476	為替予約金融負債	527,524
工具器具及び備品	108,657	繰延税金負債	376
土地	2,573,600	負債合計	21,685,401
リース資産	64,299		
建設仮勘定	12,863	(純資産の部)	
(2)無形固定資産	88,275	I. 株主資本	4,202,711
借地権	5,295		
電話加入権	11,762	(1)資本金	1,000,000
ソフトウェア	71,218	(2)資本剰余金	1,100,701
(3)投資その他の資産	5,235,942	資本準備金	1,100,701
投資有価証券	78,516	(3)利益剰余金	2,102,009
関係会社株式	4,664,269	1. 利益準備金	250,000
出資金	2,590	2. その他利益剰余金	1,852,009
関係会社出資金	365,894	別途積立金	1,355,870
長期貸付金	13,750	繰越利益剰余金	496,139
関係会社長期貸付金	780,000		
長期前払費用	16,046	II. 評価・換算差額等	549
長期未収入金	78,558	その他有価証券評価差額金	549
敷金	244,603		
その他	21,936	純資産合計	4,203,260
貸倒引当金	△877,583	負債及び純資産合計	25,888,662
投資損失引当金	△152,640		
資産合計	25,888,662		

損益計算書

(自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
売 上 高		60,312,329
売 上 原 価		33,374,795
売 上 総 利 益		26,937,533
販売費及び一般管理費		25,293,952
営 業 利 益		1,643,581
営 業 外 収 益		
受取利息	4,415	
受取配当金	1,285	
貸貸収入	136,896	
事業組合損益	15,894	
その他	64,757	223,249
営 業 外 費 用		
支払利息	24,284	
為替差損	565,440	
その他	13,922	603,648
経 常 利 益		1,263,182
特 別 利 益		
貸倒引当金戻入額	3,736	
債務保証等損失引当金戻入額	32,766	36,502
特 別 損 失		
固定資産除却損	87,875	
減損損失	119,209	
固定資産圧縮損	3,577	
災害関連損失	208,423	
投資有価証券評価損	1,459	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	18,031	
投資損失引当金繰入額	39,273	
貸倒引当金繰入額	359,481	837,334
税 引 前 当 期 純 利 益		462,350
法人税、住民税及び事業税	50,321	50,321
当 期 純 利 益		412,029

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社及び関連会社株式・・・・・・・・移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの・・・・期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの・・・・移動平均法による原価法

(2) デリバティブの評価基準及び評価方法

デリバティブ・・・・・・・・時価法

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料、貯蔵品・・・・・・・・先入先出法による原価法（貸借対照表額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

商品、製品、仕掛品・・・・総平均法による原価法（貸借対照表額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

なお、商品のうちワインについてはその商品特性を考慮し、先入先出法による原価法（貸借対照表額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法）を採用しております。

(会計方針の変更)

当事業年度より「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第 18 号 平成 20 年 3 月 31 日公表分）及び「資産除去債務に関する会計基準の摘要指針」（企業会計基準摘要指針第 21 号 平成 20 年 3 月 31 日公表分）を適用しております。

これにより営業利益及び経常利益は 1,528 千円、税引前当期純利益は、19,560 千円減少しております。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法によっております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

3.引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に支給する賞与に充てるために、支給見込額基準により計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。会計基準変更時差異については、8年（平成22年1月1日付で行った大塚ベバレッジ株式会社の吸収合併により同社から引継いだ会計基準変更時差異については10年）にわたり均等償却しております。

過去勤務債務については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）にわたり均等償却しております。

数理計算上の差異については、その発生時における従業員の平均残存勤務年数以内の一定期間（5年）にわたり、それぞれ発生の翌事業年度から均等償却しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員及び執行役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(5) 投資損失引当金

時価のない有価証券等に対し、将来発生する可能性のある損失に備えるため、必要と認められる額を計上しております。

(6) 債務保証等損失引当金

関係会社への債務保証等に係る損失に備えるため、被保証者の財政状態等を勘案し、損失負担見込額を計上しております。

4.その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) ヘッジ会計の方法

当社が採用している金利スワップは、特例処理の要件を満たしているため、金利スワップの特例処理を行っております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

1.有形固定資産の減価償却累計額

23,307,409 千円

2.偶発債務

(1) 下記の関係会社の金融機関等からの借入債務に対し、債務保証を行っております。

上海大塚食品有限公司	671,881 千円 (53,000 千人民元)
大塚チルド食品株式会社	225,000 千円
ネオス株式会社	<u>507,000 千円</u>
計	1,403,881 千円

(2) 当社は、平成21年10月にネオス株式会社の株式の一部を株式会社伊藤園に979,110千円で譲渡しております。譲渡実行日から5年を超えない期間において、ネオス株式会社の債務超過が解消されないこと及びその他の理由により、株式会社伊藤園が当社に対し、買戻しを請求した場合には、当社はネオス株式会社の株式を譲渡価格で買い戻すこととなっております。

3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	3,765,362 千円
長期金銭債権	856,960 千円
短期金銭債務	5,614,671 千円

3. 税効果会計に関する注記

(繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳)

繰延税金資産	
関係会社株式	410,113 千円
減損損失	676,152 千円
未払費用	189,640 千円
貸倒引当金	482,636 千円
賞与引当金	217,870 千円
退職給付引当金	1,268,636 千円
役員退職慰労引当金	116,086 千円
投資損失引当金	62,032 千円
繰越欠損金	3,479,625 千円
その他	145,758 千円
繰延税金資産小計	7,048,553 千円
評価性引当額	△7,048,553 千円
繰延税金資産合計	一千円
繰延税金負債	
その他有価証券評価差額金	376 千円
繰延税金負債合計	376 千円
繰延税金負債の純額	376 千円

4. 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主等

(単位:千円)

種類	会社等の名称	議決権の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (注4)	科目	期末残高
親会社	大塚ホールディングス株式会社	被所有 直接2.63% 間接97.37%	資金の貸借	運転資金の貸借(注3)	831,730	短期借入金	1,018,708
			資金の返済	運転資金の返済(注2)	5,000,000		
				借入金の支払利息(注2.3)	13,732		
			役員の兼任				
親会社	大塚化学株式会社	被所有 直接91.74%	製品の販売	清涼飲料の販売(注1)	14,358,200	売掛金	3,206,345
			資金の借入	運転資金の借入(注2)	4,000,000	短期借入金	4,000,000
			資金の返済	運転資金の返済(注2)	4,000,000		
				借入金の支払利息(注2)	3,752		
		役員の兼任					

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注1) 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望価格を提示し、価格交渉の上で決定しております。
- (注2) 大塚ホールディングス株式会社及び大塚化学株式会社からの運転資金の借入については、市場金利を勘案して利率を決定しており、担保は提供しておりません。
- (注3) グループ内での効率的な運用を行うためのグループ内資金融通に参加しております。

す。取引金額は当事業年度中の平均残高を記載しております。金利については市場金利を勘案し、両者協議の上決定しております。

(注4) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めておりません。

2. 子会社及び関連会社等

(単位:千円)

種類	会社等の名称	議決権の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (注3)	科目	期末残高
子会社	上海大塚食品有限公司	所有 直接62%	資金の援助 債務保証	債務保証	671,881		
子会社	大塚チルド食品株式会社	所有 直接40%	資金の援助 債務保証 製品の販売	資金の貸付(注1) 貸付金の受取利息(注1) 債務保証 チルド製品の販売等 (注2)	300,000 4,144 225,000 1,011,008	関係会社 長期貸付金 売掛金	780,000 328,265
関連会社	大塚ベネックス 有限責任事業組合	所有 直接50%	事業組合出資 経費の支払	事業組合損益(注2) 自販機事業の費用負担(注2)	15,894 6,056,190	関係会社出資金 未払金	365,894 502,534
関連会社	ネオス株式会社	所有 直接39%	資金の援助 債務保証	債務保証	507,000		

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 大塚チルド食品株式会社に対する貸付金については、市場金利を勘案して利率を決定しており、返済期限は平成24年3月31日(貸借対照表の表示は同社の財務状況を勘案して関係会社長期貸付金に表示)であり、担保は受け入れておりません。

(注2) 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望価格を提示し、価格交渉の上で決定しております。

なお、大塚ベネックス有限責任事業組合の事業組合損益については、組合事業により生じた損益のうち、出資割合に応じて当社に帰属する金額を元に算定しております。

(注3) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めておりません。

(注4) 子会社及び関連会社については、投資勘定に対して投資損失引当金152,640千円を計上し、売掛金及び長期貸付金等の金銭債権に対して貸倒引当金1,167,001千円を計上し、債務保証に対して債務保証等損失引当金11,574千円を計上しております。なお、当事業年度において投資損失引当金繰入額39,273千円、貸倒引当金繰入額351,632千円及び債務保証等損失引当金戻入額32,766千円を計上しております。

3.兄弟会社等

(単位:千円)

種類	会社等の名称	議決権の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (注2)	科目	期末残高
親会社の子会社	大塚製菓株式会社	被所有 直接5.63%	製品の販売 土地家屋の賃貸	清涼飲料の販売等 (注1) 賃貸収入(注1)	3,139,600 74,085	売掛金	647,262
親会社の子会社	株式会社大塚製菓工場	-	製品の販売	栄養製品の販売 (注1)	872,061	売掛金	349,081
親会社の子会社	大塚倉庫株式会社	-	製品等の保管 及び運送等の 委託 土地家屋の賃貸	運賃及び倉敷料 等(注1) 賃貸収入(注1)	3,459,403 25,512	未払金	355,896
親会社の子会社	CG Roxane, LLC	-	商品の仕入	商品の仕入(注1)	1,808,428	買掛金	246,832

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望価格を提示し、価格交渉の上で決定しております。

(注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めておりません。

5. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額

28,168円21銭

1株当たり当期純利益

2,761円22銭